

令和7年7月24日

令和6年度 特別の教育課程の実施状況等について

栃木県		
学校名	管理機関名	設置者の別
足利市立けやき小学校	足利市教育委員会	公立

1. 特別の教育課程の内容

(1) 特別の教育課程の概要

本市全小学校において、平成15年度より取り組んできた英会話学習の内容と外国語活動・外国語科の内容を関連づけた独自の年間指導計画を作成し、「話すこと」「聞くこと」に特化した指導を行うことで、英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。

必要となる教育課程の基準の特例については、「教育課程特例校編成の基本方針等について」を参照。

2. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

○計画通り実施できている

・一部、計画通り実施できていない

・ほとんど計画通り実施できていない

(2) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

○実施している

・実施していない

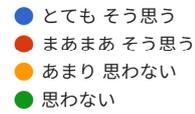
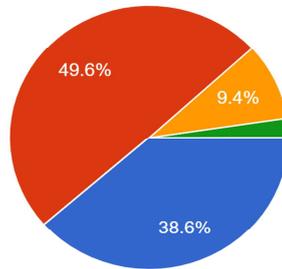
(3) 自校における評価

- ・第1学年からの英会話学習することで、英語によるコミュニケーションの基礎的な能力の育成につながっている。
- ・第1学年からの英会話学習の実施は、英語に慣れ親しみ、英会話に対する抵抗感を減らすことにつながっている。

(4) 学校関係者による評価 〈4～6年児童〉

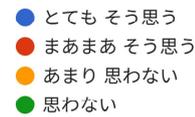
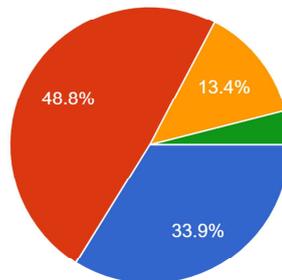
1 1年生からの英会話学習は、楽しいですか。

127件の回答



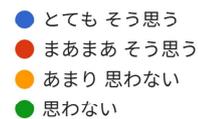
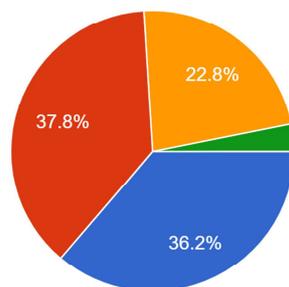
2 1年生からの英会話学習で、英語を「話す力」「聞く力」がついていると思いますか。

127件の回答



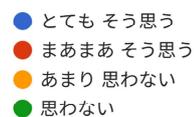
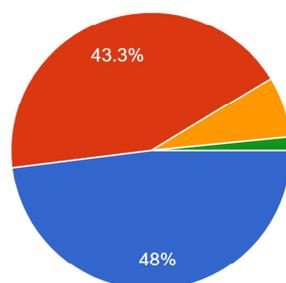
3 1年生からの英会話学習で、外国語や外国への関心が高まっていると思いますか。

127件の回答



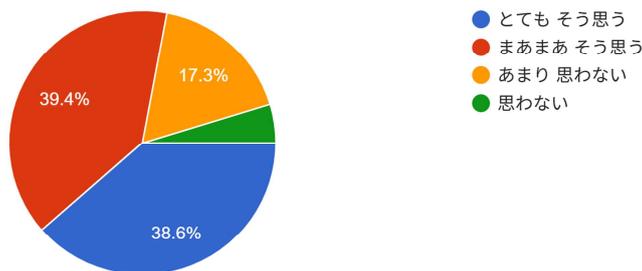
4 1年生からの英会話学習の内容は、分かりやすいと思いますか。

127件の回答



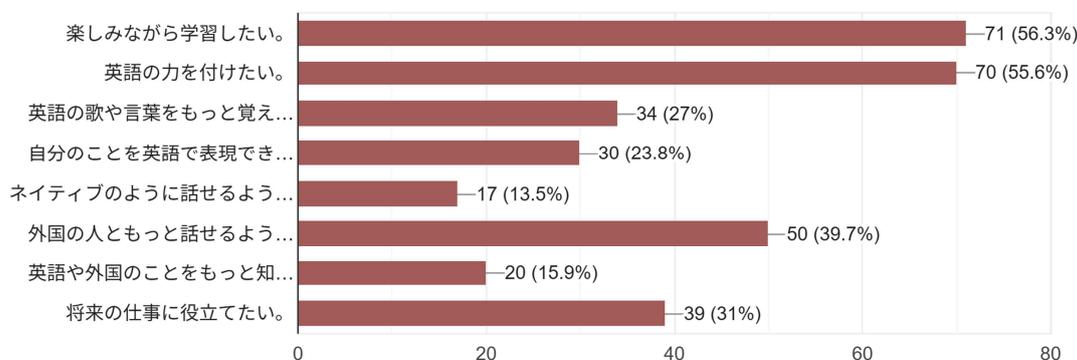
5 ALTの先生やEAAの先生と もっと話したいと思いますか。

127 件の回答



6 英会話学習に「期待すること」は何ですか。(3つ以内。)

126 件の回答



- 英会話学習を楽しんでいると感じ、興味関心をもって取り組む児童が多い。また、国際的な関心が育まれている。
- 第1学年からの英会話学習の実施が、英語によるコミュニケーションの基礎的な能力の育成につながっている。ネイティブの発音を聞きながら、コミュニケーション中心の学習を進めることで、「会話を聞き取って理解する力」や「自分から話そうとする力」が培われている。
- 第1学年からの英会話学習の内容を「分かりやすい」と感じており、積極的に学習に取り組もうとしている児童が多い。しかし、その反面、少数ではあるが、苦手意識をもっている児童がいる。
- 高学年では、足利市独自に計画された10時間の中での「チャレンジDAY」において、既習の内容を実際に使う機会があり、楽しそうに活動している児童の姿があった。さらに、自分の考えなどをプレゼンテーションすることで、英語による発信力が高まることを期待している。

3. 実施の効果及び課題

○効果

- 1年生から学習することで、中学年の「外国語活動」・高学年の「外国語」への準備・心構えができる。
- リスニング力の向上・発音・英語に対する抵抗感が減る。
- コミュニケーション能力の土台が育まれる。
- 異文化理解の土台ができる。
- 英語で自己紹介ができるようになった。低学年でも、進んで挨拶することができる児童が多い。
- 英語で会話をしようとする関心・意欲が高まる。
- 英語の先生と楽しみながら学習できている。

○課題

- 学年が上がるにつれ難しくなり、取組の積極性に個人差が出てきている。
- 苦手意識のある子に対して苦手意識をどうやったら克服させることができるか。
- 低学年は、「慣れ親しむ」という目標は達成されている。月1回では、技能の習得は難しいと思われる。
- 外国語や外国への関心が「あまり高まっていない・高まっていない」と回答した児童が約4分の1いる。

4. 課題の改善のための取組の方向性

- 英語が苦手な児童にとっても楽しく学習できる活動を考えていく。また、高学年で外国語の教科になったときに能力差が大きく開かないような指導の工夫をする。
- 動きのある活動（歌・ジェスチャー・ゲーム）を中心にテンポよく進める。
- 個人差がでにくい（真似して動く・言うなど）活動をベースにする。
- 英語を導入する際に、日本語で状況を確認しながら意味理解を促す。
- 英会話学習の観点からも、中学校と連携を図り、中学校へつながる取組案を検討する。また、市内でも、ある程度の授業の進め方を英語の教師同士で共通理解しておく。学校内での英会話学習についての授業づくりについて話し合いをもち、統一化を図る。
- 外国語や外国への関心を高める工夫・取組を講じていく。